

# ご当地ナンバープレート 始めます



▲県立光陵高校出身の2人を含むアコースティックバンドのミサンガの皆さん。今年「はじめまして、ばあちゃん。」でメジャーデビューし、市親善大使になりました。12月21日(金)福岡市で初の単独ライブを開催します

50CC以下の原付バイク用のご当地ナンバープレートの交付が1月から始まります。中学校の美術部員がデザインした新原・奴山古墳群・古墳馬車、古墳キャラクター「ふんちゃん」をあしらったもので、3案から中学校の全員で選考し決定しました。このナンバープレートは、平成31年1月4日(金)から市税務課で受付を開始します。当日は、

8時15分から8時25分の間に整理券を配布し抽選で番号を決定します。抽選後、辞退はできません。交付(交換)手数料は無料です。新規登録は通常の手続きと同じです。今使っているナンバーと交換の場合は必ず既存のナンバープレートを車体から外して持ってきてください。  
問い合わせ 市税務課 ☎43・8117

**高島直也(ギター)**  
私も以前、原付に乗っていました。これは付けてみたいデザインですね。

**佐藤裕亮(ボーカル)**  
天気の良い休日、このナンバーを付けて福津の海岸沿いを走ってみたいな。

**高尾和行(ギター)**  
柔らかなデザインで、これを見た人も思わず心がほっこりするんじゃないかな。

貴重な体験になりました。ご協力いただいた事業所の皆さんありがとうございました。



## 中学生の 職場体験

**生徒の感想**  
普段は消極的な私だけど、この体験で、積極的に自信を持っていいことを学びました。

衣料品店は楽しいけど、立ち仕事や力仕事もあった。みんな毎日一生懸命働いているな。

事業所の人のあいさつはとても明るくて爽やか。私もまねをしてみても、その大切さを再認識した。

大変だけど楽しめる仕事だから、集中して取り組めるのだらうと思いました。

小学校で、児童が成功して達成感に満ちた様子を見ることができたのは貴重な体験。

保育士は園児が寝ている間に次の行事の準備。将来保育士になりたいので良い経験になった。

高齢者のいる施設で、年が離れた人との会話の楽しさ、仕事の大変さなどを学びました。

仕事の難しさは責任が伴うのでミスができないことだと分かった。

野菜や果物を袋に詰め値段を貼るなど忙しかった。「作業、早いね」と言われてうれしかった。

幼稚園の先生は、分かりやすくゆっくり話す。紙芝居で子どもが喜んだのでうれしかった。

## 税金は納期限までに納めましょう

「税金の納付書が届きました。納税は国民の義務と言いますが、払わなかったらどうなるのでしょうか」

**納付しないと  
延滞金がかかります**

納期限を過ぎても納付せずに20日経つと、市は督促状を発送します。納付する日までの日数に応じて延滞金がかかります。これは、期限までに納付した人との公平性を保つためのものです。延滞金は災害などの特別な事由を除いて、免除できません。うっかり忘れていても延滞金がかかります。

**さらに納付しないと  
差し押さえをします**

市が督促状を送って10日を経過した日までに納付されないと、財産の差し押さえを行います。このとき、予告はありません。預貯金口座や住居などを搜索し売却できるものを差し押さえ、現金化して滞納税に充てます。

**コンビニ納付と  
口座引き落とし**

納付書は、コンビニエンスストアでも支払うことができます。うになつていきます。市役所や金融機関などが営業していない時間でも納付できるので便利です。しかし、納期限を過ぎると、コンビニでは納付できなくなります。また、預貯金口座からの引き落としにすると納め忘れがなく安心です。

**納付できないときは相談を**

やむを得ない理由で納期限までに納付できないときや納付書をなくしたときは、すぐに市収納課までご連絡ください。今後も市は毅然とした態度で滞納処分に取り組みます。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

問い合わせ 納税について 市収納課 ☎43・8119  
課税内容について 市税務課 ☎43・8117

問い合わせ 市学校教育課 ☎62・5090

市内の中学2年生539人が5日間にわたって、福津市宗像市、古賀市の124カ所の事業所で職場体験学習をしました。

さまざまな職場で社会人、職業人として貴重な体験をさせていただくことができました。体験を通じて、働くことの意義やすばらしさ、大変さ、厳しさを学びました。お客さまへの感謝する心などを学び、将来に向けて考える機会になりました。

事業所の皆さんからは「徐々に積極的に取り組む姿が見られた」「将来この体験を生かしてくれると思うと楽しみ」など、職場体験を通して成長する子どもへの言葉や将来への期待の声をいただいたことから、子どもたちが一生懸命に働いた姿を垣間見ることができました。

この体験が、子どもたちにとって勤労や職業に対する感性を広げ、地域の絆を感じ、将来の地域の担い手として活躍するきっかけになることを期待しています。